

令和3年度 茅野市こども・家庭応援会議 会議結果報告書 【担当課】こども課

会議の名称	令和3年度 第1回茅野市こども・家庭応援会議（書面会議）		
開催日時	令和3年8月6日（金）から8月19日（木）		
開催場所			
委員	委員：山田会長、両角副会長、戸川委員、宮下委員、伊藤委員、大作委員、小坂委員、大久保委員、守屋委員、伊藤委員、五味委員、原田委員、市川委員、中野委員、小山委員、宮坂委員、濱委員、内藤委員、小池委員、味澤委員		
欠席者			
公開・非公開の別	公開	非公開	傍聴者の数
議題及び会議結果			
	協議内容		
	<p>1 会議の開催方法</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の対策のため書面開催とし、各委員へ資料を送付し、意見、質問の集約を行った。なお、承認が必要な会議事項はないため、資料の内容に対し意見、質問がある場合、所定様式により返送をしていただくこととした。</p> <p>2 送付資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員等名簿 ・茅野市たくましく・やさしい・夢のある子どもを育む条例 ・茅野市審議会等の会議の公開に関する要綱 ・第3次茅野市こども・家庭応援計画の進捗状況について ・第二期茅野市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について ・子どもの貧困対策推進計画策定の予定及びアンケートの実施について ・茅野市少年育成センター業務に係る少年育成委員の見直し検討について <p>3 意見、質問とそれに対する説明・回答</p> <p>別添の資料のとおり</p>		

資料
資料

**第3次茅野市こども・家庭応援計画（第二期茅野市子ども・子育て支援事業計画）
進捗状況に対する意見、質問とそれに対する説明・回答一覧**

1 資料4-1（2020年度 分野別計画進捗等報告書）に対して

委員氏名	意見・質問		担当課	地区こども館が今後どうあつたらよいかの検討について は、実際に利用する子どもや保護者とも協議していくことが 良いと考えています。また、地区コミュニティセンターのあり方検討の内容も踏まえ検討をしていく必要があります。 今後の検討については、新型コロナウィルス感染症の状況 をみんなが実施をしていく予定です。	説明・回答
	内容	内容			
委 員	区分：9 施策名称：居場所づくりの推進 地区こども館のあり方検討の中で安全管理については統一的利用規約を定め運用が始まっているが、本来のあり方検討について具体的に方向性を示すことを早急に取り組みたい。	こども課			
委 員	区分：3 施策名称：学校教育の充実 学校運営協議会の組織や活動の様子について、学校間の差異が大きいと感じています。（設置が要請されている「家庭教育支援係」なども、徹底されていないうです。） 学校運営協議会のリーダー研修などにより、他校区との情報交換や経験交流などをを行うことが有効かもしれません。	学校教育課	コミュニティスクールの取組は、各学校や地域の実情により違つております、一律に進めることは困難ですが、情報交換する場を設け、お互いの取組を参考にすることを、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら実施をしていく予定です。		
委 員	区分：12 施策名称：夢のある子どもの育成 将来、家庭をつくり子どもを育てる中・高生について、学校教育の中での取組が重要と思います。 安易な離職、離婚、未熟な子育て等は、子どもの貧困や虐待の原因となるものと思います。 性や生きることの教育の機会を中・高生の時期に設けるべきと考えます。	○学校教育課 こども課	小中学校では、発達段階に合わせ、保健体育、家庭科、道徳、人権教育等を横断的に絡めながら、正しい知識と様々な性に関する問題に対し、より良い判断や行動がとれ、お互いに認め合うことで、自分も、相手も大切にできる生き方を学んでいます。性や、生きることの教育は重要であると考えることから家庭への支援を含め研究してまいります。 高校では、学習指導要領や性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議による性犯罪・性暴力対策の強化の方針に基づき、性や生命に関する教育の機会を設けています。		

委 員	学校教育については、よく考えられているが、家庭学習について、休校中のスマホ依存が抜けず進みにくい。それを上まわる体験学習の機会等を期待したい。	<p>○こども課 学校教育課</p> <p>小学3年から中学3年を対象にしたアンケートの結果、「スマホ、ゲーム、インターネットに、どのくらい夢中になっているか」の間に「やめられない」と「やめにくい」と回答した児童生徒の割合が、小学生で令和2年度の56.9%から令和3年度の50.7%へ、中学生で令和2年度の59.8%から令和3年度の56.4%へ低下しています。引き続き啓発活動を実施していきます。</p> <p>体験学習の機会については、多様な学びの観点から、学校の夏休み期間等に中央公民館や総合博物館等で各種事業を実施しています。今後も関係部署と連携、また地域の活動を支援する中で体験学習の機会をつくっていきます。</p>
委 員	広範用にしつかりと施策を実施していると思います。	<p>○こども課</p> <p>引き続き、子どもが生まれる前から18歳になるまでを一貫して子どもとその家族の子育て・子育ちを応援、支援していきます。</p>

2 資料4-2 (2020年度 分野別計画進捗等報告書（こども・家庭応援会議資料）) に対して

委員氏名	意見・質問 内容	説明・回答 内容	
		担当課	
委 員	区分：3及び9 施策名称：「学校教育の充実」及び「地域で支える子育て応援の充実」 ミュニティスクールの充実が重要になつていて、それを学校だけに任せてしまつては学校の負担が増えるばかりになるような気がする。市民が主体的に動けるよう取り組みが必要になつくる様な気がする。	学校教育課	コミニティスクールは、学校長の権限と責任の下に、保護者や地域住民の学校支援等を通じた学校運営への参与の促進と連携強化を図る取組です。学校を支える活動として、地域の皆さんが出来ることをそれぞれ進めることが大切であると考えます。
委 員	保育士さんが働きやすい環境を整え、離職する方が減るようになればいいと思います。 子供を預けていますが、本当によく見て下さり全力でやっている姿を見ると、ありがたい気持ちと休めているのか、心配になる部分もあります。	幼児教育課	茅野市では、保育士が休憩と事務時間が確保できるように、各園に休憩事務代替保育士を配置しています。 また、働き方改革については、常日頃から園長会でお願いしているところです。会議や研修時間の効率化を図り、保育準備等については、職員間で連携して協力し合うなど、各保育園で工夫をしているところです。
委 員	まなぶ、支える、つなぐ、つどう、それぞれの目標に向けて対応いただきありがとうございます。	こども課	「たくましく やさしい 夢のある子ども」に育つことを願い、引き続き「まなぶ、支える、つなぐ、つどう」の施策目標の実現に向け、各施策を推進していきます。
委 員	コロナの収束が見えない中、少しづつ活動出来る所を工夫してもらえればと思います。	こども課	基本理念を具現化するために、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、工夫し事業を実施していくます。
委 員	子供の貧困問題は周りから見えにくく、行政としても対応が難しいと思います。 子供の教育機会の均等は格差を抜けないために絶対に必要だと感じています。 行政には子供の貧困対策に積極的に関わっていただきたいと強く希望します。	こども課	市としても、子どもの貧困対策の推進は必要と考えています。 アンケート調査の結果を踏まえ令和4年度に子どもの貧困対策推進計画を策定し、具体的な施策を推進していく予定です。

3 資料4-3（どんべりプラン策定時に「検討」としていた内容の経過集計表）に対して

意見・質問		説明・回答	
委員氏名	内容	担当課	内容
委 員	「まなぶ」（多様な学びの場と機会の提供）について、理科大と連携する等、IT人材育成にも力を入れてほしいと思います。	こども課	義務教育終了後の子どもや高校等中途退学者の学びなしの機会や場の提供については、ひとつ的内容に絞るのではなく、多くの機会や場の提供をする中で、本人が選択できることが良いと考えています。しかし、現状では市単独で、学び直しの機会や場を提供することは難しいため、国、県が実施する事業をCHUKOらんどチノノで周知しています。 なお、基本理念を具現化するために、全ての子どもを対象とした学びにおいて、公立諫訪東京理科大学と連携できることがないか検討をします。

4 資料5（茅野市子ども・子育て支援事業計画における事業の進捗状況について）に対して

意見・質問		説明・回答	
委員氏名	内容	担当課	内容
委 員	子育ての現場に於いて人手不足が見られる（主観となるが）。個々の活動により連携する事でそれぞれの課題が解決していくればと思います。 例えば、他県の事例では、高齢者施設と保育施設が一体化し、それぞれの人達が生き生きとしている様子も見えた。	幼児教育課	保育士の配置につきましては、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準で、保育士の数が定められています。保育園では、その基準に見合う保育士を配置できています。その上に、加配保育士、保育補助員、休憩事務代替、保育サポーター等を配置していますので、保育体制は充足できています。 また、地域の高齢者はもちろんですが、地域住民の方々と、園児との交流を行っています。現在は、コロナ禍で交流が難しい時期ですが、保育園との連携は図れています。いきいきと、地域交流ができるいる様子を、お伝えできればと思います。

5 その他、ご意見やご質問

意見・質問		説明・回答	
委員氏名	内容	担当課	内容
委 員	コロナ禍の中で事業を推進してくださり感謝いたします。 現化するため事業を推進します。	こども課	引き続き、乳幼児・学校教育、生涯学習、保健、医療、福祉といった関連施策を総合的に実施し、基本理念を具現化するため事業を推進します。